

令和7年度八千代町小学校教育課程特例校（イマージョン教育）教育課程編成の方針

1 特別の教育課程の開始年度

令和6年度

2 特別の教育課程の概要

小学1・2年生は、特別の教育課程として、生活科の授業時間のうち週1時間程度をイマージョン教育として実施する。自分自身のことや自分の身近な生活についての学びの中で、日常的に英語を耳にする環境を作る。生活に密着した生きた英語に慣れ親しみながら、豊かな英語力を身に付けるための素地を養う。外国語指導助手（ALT）を活用しながら英語に慣れ親しむ時間を通して、児童の英語でコミュニケーションをとろうとする意欲を育て、国際社会や異文化への興味・関心を深める。

3 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

八千代町は、町の人口減少が進む一方で、外国人の人口が増加傾向にある現況から、多文化共生社会の実現を目指している。子どもたちを「持続可能な社会の担い手」として育成するため、「英語が使える日本人」を目指し、小学校低学年から英語によるイマージョン教育を導入する。早い段階から英語や異文化に触れさせることで、今後の多様性の時代を生き抜くために必要なコミュニケーション能力を身に付けていけるよう、特別の教育課程を編成して実施する。

4 令和7年度の方向性

小学3・4年生の外国語活動や5・6年生の外国語科の授業に加え、小学1・2年生の生活科の授業の中でも、担任と外国語指導助手（ALT）によるチームティーチングを活用した教育を行い、英語や異文化に親しむ活動を意図的に取り入れる。八千代町の基本目標3「未来につなぐ、八千代人を育むまち」の実現を目指して、義務教育9年間の切れ目のない外国語教育の推進を図っていく。

5 特別の教育課程を編成する学校一覧

八千代町立西豊田小学校

八千代町立安静小学校

八千代町立中結城小学校

八千代町立下結城小学校

八千代町立川西小学校